笑い！感動！スマイル賞

絆部門

◎おしくも 第一次選考に選ばれなかったけれど、
みなさんに読んでほしい作品です。

だいすきな　ははのふとんに　ねてるとき
川の字に　ねているむすこの　手をにぎる
田島小　二年　大塚　乱
母　大塚　めぐみ

ねるときに　弟ずるい　ママとなり
お兄ちゃん　がまんしてくれ　ありがとう
田島小　三年　益子　墨
母　益子　美江

着物着て　かんむりかぶり　晴れ舞台
付き添いは　今年で最後　稚児参加
田島小　四年　榊原　理音
母　榊原　理恵

富士山の　てっぺん最高　日本一
山頂で　見せた笑顔は　日本一
田島小　四年　湯田　心道
父　湯田　賢史

ぎおんさい　はなよめ通り　おみきつぐ
来年は　娘と歩く　七行器
田島小　四年　白岩　里佳子
父　白岩　良之

たのしみだ　きょうのべんとう　なんだろな
夏休み　毎日弁当　何にしよ
田島二小　一年　星　悠輝
母　星　里美

お母さん　大すき一ばん　ずっとだよ
いつの日か　いつかは言われる　クソババァ
田島二小　二年　村川　玲二
母　村川　幸子

母さんも　釣ってみたいな　竿貸して
母さんに　つり竿かしたら　キスつれた
田島二小　五年　大竹　めぐみ
母　大竹　泰誠

ねむいけど　ラジオたいそう　がんばるぞ
子の為に　母も早起き　がんばるぞ
田島二小　六年　湯田　碧仁
母　湯田　由美

水泳で　負けたくないぞ　友達に
思い出す　手引きバタ足　泣きっ面
田島二小　六年　平野　樹
母　平野　幸子

高いかべ　いつもの海が　見えないよ
津波から　命を守る　ためだから
桧沢小　四年　杉原　健太
父　杉原　俊章

凍とした　姿に心情　震えだし
一人じゃない　みんながいたから　がんばれた
桧沢小　六年　金井　亜紀
母　金井　日南太

うってやる　父さんの球　ホームラン
打ってみろ　渾身の球　ホームラン
荒海小　三年　森　大成
父　森　大二郎

プール行き　いきつぎやるぞ　10メートル
小3で　パパは泳げた　げきがとぶ
荒海小　三年　高荒　昊希
父　高荒　亮介

カブトムシ　ママママ速く　まどの外
そうっとだよ！　窓を開けたら　逃げちゃった
荒海小　四年　渡部　翔
母　渡部　千枝

まかせとけ　オムツこうかん　ぼくできる
ありがとう　4人きょうだい　にぎわうね
荒海小　四年　湯田　紗名
母　湯田　由美

とうさんの　むねまでなげて　いいボール
強くなる　球威も想いも　受け止める
舘岩小　三年　星　結翔
父　星　祐治

大洗　おぼえまちがい　大わらい
大笑い　一文字違うと　大違い
舘岩小　四年　阿久津　到也
母　阿久津　圭子

じてんしゃの　れんしゅうゆうがた　いつもあめ
夕立を　喜ぶ息子　あせる親
伊南小　一年　平野　龍翔
父　平野　秀和

ちょきんばこ　ぼくが作った　たからもの
満足気　きみの笑顔が　宝もの
伊南小　二年　橋　恵佑
母　橋　千絵

競い合う　川ガキ兄弟　魚とり
王めざし　がんきょう磨く手　力込め
伊南小　父　佐藤　隆士
六年　佐藤　丞

きれいだね　ホースの先から　にじがでた
キラキラと　虹輝(ひか)るなか　子の笑顔
南郷小　三年　月田　沙良
母　月田　恵美

弟の　オムツまかせて　お手つだい
たのもしい　君は小さな　お母さん
南郷小　三年　本間　理緒
母　本間　智美

ありがとう　オフロも床も　きれいだね
ピカピカに　ぼくがしたんだ　風呂そうじ
南郷小　母　阿久津　かなえ
六年　阿久津　岳仁

朝おきて　お父さんのふとんで　ないしょばなし
毎朝の　2人の楽しみ　いつまでも
旭田小　一年　堀　一翔
父　堀　恵一

ねるときは　いつもママのて　にぎりしめ
あと数年　いつかこの手を　離す時期
旭田小　一年　玉川　鈴花
母　玉川　裕恵

三兄弟　何をするにも　いっしょだよ
5人だよ　喜怒哀楽は　いつだって
旭田小　二年　室井　壮嵐
父　室井　裕美

はちのこで　つれたつれたよ　あぶらはや
蜂退治　頼んだはずが　魚釣り
旭田小　三年　伊関　錦
母　伊関　徳子

じいちゃんと　ラジオたいそう　楽しいな
孫の手に　つかまり歩く　坂の道
江川小　二年　渡部　結愛
祖父　渡部　初夫

ばあ先生　ずっと見ている　まちがった？
そうじゃない　一筆一筆　真剣に
江川小　二年　渡部　杏奈
祖母　渡部　操

テレビみず　家ぞくの会話　楽しいね
テレビ消し　みんなの声を　聞かせてね
江川小　三年　北心温
母　北　奈美

おかあさん　ぼくがもつよ　そのにもつ
小さかった　手のひら今は　頼もしい
檜原小　一年　芳賀　穂高
母　芳賀　香織

あぶないと　ばあばの手をひく　はかまいり
支える手　祖母が元気に　願い込め
檜原小　二年　長谷川　理桜
母　長谷川　理絵

「気持ちいい」　言われてうれしい　マッサージ
腰痛が　娘のおかげで　楽になる
檜原小　三年　渡部　愛琉
父　渡部　雄矢

またのびた　はやく切ってよ　お母さん
本当だ　動かないでと　切る前髪
檜原小　五年　杉本　和奏
母　杉本　愛

ゆかた着て　ちょっぴり大人な　夏祭り
送り出し　ちょっぴり淋しい　母心
檜原小　四年　松矢　夏月葵
母　松矢　知恵子

はきそうじ　ほうきもったら　すぶりする
おいおいと　注意するも　アドバイス
檜枝岐小　二年　橘　澤音
父　橘　和也

妹は　わがままばかり　いっている
たのもしい　母の口まね　長女かな
只見小　三年　長谷部　優歌
母　長谷部　佳代

夕方の　水やりぼくに　まかせてね
毎朝の　花の水やり　私の日課
只見小　三年　増田　楽
母　増田　美奈

お父さん　たまにはぼくと　遊んでよ
キャッチボール　してあげたいけど　五十肩
只見小　五年　五十嵐　零生
父　五十嵐　広雄

お母さん　この服ちょっと　きついかも
急成長　去年の半袖　もう着れず
朝日小　四年　星　まお
母　星　美香

お父さん　じょうずになったよ　バレーボール
「みてみて」と　はしゃぐ息子に　顔なごむ
朝日小　四年　増田　司
父　増田　大

洗たくざお　ひょっこり乗ってる　お客さま
毎日の　洗濯見守る　カエルちゃん
朝日小　六年　山田　夢空
母　山田　千春

はんごうの　かりかりごはん　おいしいね
空の下　父子で作る　夏の味
明和小　一年　大束　芽生
母　大束　由佳

じいちゃんの　かた手になって　ドアを開け
孫の手で　自動ドアへと　早変わり
明和小　三年　三瓶　蒼有介
祖父　堀金　健一

母さんの　真似して家事を　やってみる
気がつけば　小さな私が　もうひとり
明和小　五年　宇野　日陽
母　宇野　利江子

部活して　みんなダラダラ　汗まみれ！
部活し　つかれたあとは　お手伝い
田島中　一年　力丸　藍里
一年　相田　真奈

ふりかえる　母の目線は　私と同じ
来年は　私が見上げる　子の成長
田島中　一年　猪股　梨杏
母　猪股　百江

母さんと　交換日記!?　あ：：サンキュ
書いといて　口では言えない　悩み事
田島中　一年　湯田　依吹
母　湯田　美奈

ケンカして　一日たてば　仲なおり
ごめんなさい　二人であやまり　仲なおり
田島中　一年　竹内　歩陸
母　竹内　郁美

母いつも　私を怒る　嫌いなの？
好きだから　一生懸命　怒るもの
田島中　一年　福田　紗弓
父　福田　壮男

釣り知恵を　語り受け継ぎ　三代目
亡き父の　眼重なる　夕まずめ
田島中　二年　星　侑冴
父　星　裕幸

王手して　ちょっと待って　焦る父
甘くみた　息子の一手　詰まれてた
田島中　二年　渡邊　太陽
父　渡邊　正徳

手のまめに　遠く夢みる　甲子園
持続する　その気持ちが　名選手
田島中　二年　星　航汰
父　星　昌友

母みたか　誰も打てない　変化球
逞しい　サーブ打つ子は　我が息子
荒海中　三年　鈴木　悠斗
母　鈴木　蕉子

夜ごはん　家族のスマイル　いただきます
毎日の　出来事話す　夕食時
荒海中　一年　星　葵良
母　星　さゆり

うるさすぎ　セミの声より　母の声
セミになど　負けてたまるか　母の声
荒海中　三年　湯田　愛梨
母　湯田　サツキ

納豆の　ちゃわんを洗う　ジャンケンポン
納豆の　大粒好きが　一緒だね
舘岩中　一年　土器屋　満太
母　土器屋　桃子

我が祖母の　荷物を運び　恩返し
年老いて　孫の力の　たのもしさ
舘岩中　二年　芳賀　健太郎
祖母　芳賀　加久代

はじめての　厚焼き玉子　うますぎる
焦げぬよに　火加減見つめ　声かける
南会津中　一年　星　里穂
母　星　広美

駅伝の　記録で母に　勝ってやる
そうきたか　カエルの子どもは　カエルだな
南会津中　二年　佐藤　仁
母　佐藤　佳厘

祖父のあと　頑張っていますと　手を合わせ
帰省して　祖父と孫とで　墓参り
南会津中　三年　立石　廉
母　立石　敦子

県大会　惜しくも行けず　くやし泣き
泣きじゃくる　子を抱きしめて　我も泣く
南会津中　三年　五十嵐　雅
母　五十嵐　美織

いってきます　見送る母に　振り向けず
遠くなる　あなたの背中　頼もしく
下郷中　一年　齋藤　夏輝
母　齋藤　泉

お母さん　ちょっととなりに　立ってみて
背くらべ　いつの間にやら　見下ろされ
下郷中　一年　阿久津　弘人
母　阿久津　志津

けんか中　心が折れる　台所
反抗期　親子とりもつ　台所
下郷中　二年　鈴木　理子
母　鈴木　亜希子

試合前　打てるようにと　素振りする
僕もやる！　一緒に勝利を　つかもうね
下郷中　二年　玉川　愛斗
江川小　五年　玉川　夢斗

送ってよ　母にかくれて　頼む朝
孫のため　やってあげます　運転手
下郷中　三年　五十嵐　彩夏
祖父　五十嵐　和夫

部活引退　二人の親に　大感謝
こちらこそ　野球の楽しさ　知りました
下郷中　三年　渡部　颯太
母　渡部　真奈美

イヨッカリ　水面に映る　笑顔の輪
イヨッカリ　短い夏の　清流(かわ)の声
檜枝岐中　二年　平野　陽菜
父　平野　勝

大そうじ　写真を見つけて　ひとやすみ
母と子で　思い出話に　花がさく
只見中　二年　五十嵐　涼凱
母　五十嵐　由紀

洗たく物　つかれし母は　夢の中
気が付けば　洗たく物が　たたまれて
只見中　二年　酒井　真生
母　酒井　かなえ

「手伝うよ」　距離が縮まる　台所
「ありがとう」覚えてね　並んで伝える　ばあの味
只見中　一年　橋川　綾乃
祖母　佐藤　京子

盆休み　雨に負けずに　墓そうじ
ひいばあちゃん　会いに来たよと　手を合わす
只見中　一年　宇野　心晴
母　宇野　利江子

復興部門

おいしいな　果物王国　じまんだよ
真心の　献上柿で　おもてなし
旭田小　五年　佐藤　桃奈
母　佐藤　千恵子

買ってけやれ～　安心安全　声にのせ
声を出す　こめらの姿　想いよ届け
伊南小　六年　菊地　翔斗
母　菊地　明実

校庭の　向日葵あの頃と　変わらずに
向日葵のように　高く上がれ　福島も
田島中　三年　佐藤　那音
三年　佐藤　礼旺

福島は　乗り越えてゆく　何事も
〝さすけねぇー〟　福島会津の　底力
荒海中　三年　渡部　龍人
母　渡部　和代